

自立循環型住宅設計講習会 改修版(準寒冷地)



建築ストックの更新が見込まれるなか、建物改修の設計技術の重要性が増しています。信州の快適な住まいを考える会(SAH会)では、平成30年3月発行の「自立循環型住宅への設計ガイドライン改修版」を用いて、効率的なエネルギー利用を実現するための省エネルギー要素技術と設計手法の具体的な特徴と注意点、住宅全体の省エネルギー効果を数値で容易に計算する方法など、基本的な考え方を中心としたポイントをわかりやすく説明します。なおテキストは温暖地が対象ですので、今回は準寒冷地で設計する際の数値や仕様の読み替えを解説して、実務に活用できる内容にしています。



講師

岐阜県立森林文化アカデミー

辻 充孝 准教授

大阪芸術大学建築学科卒。Ms建築設計事務所を経て2001年より現職。2012年から建築士会連合会環境部会委員。2013年から環境共生住宅推進協議会パッシブデザイン検討委員。住まいの温熱環境やエネルギー消費に興味を持ち、主に木造住宅の設計、環境性能評価の講座を受け持つ。一級建築士。

日時 2日間連続開講

2020年 2月19日(水) 13:00~17:00
2月20日(木) 9:00~17:00

場所

信州大学工学部内 長野市ものづくり支援センター 5F 産学交流室
(〒380-8553 長野市若里 4-17-1)

受講料

2日間：SAH会会員 3000 円、
後援団体 4000 円、一般 5000 円、学生 1000 円
※1日だけの割引はありません

【テキスト】・準寒冷地版 1800 円 ・温暖地改修版 5500 円
※所有・持参する方は購入不要です。

申し込み・問い合わせ

講習会担当事務局(長野ピーエス内) TEL : 026-228-4334 FAX : 026-227-4328 E-mail : jim@the-sah.com